

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都第一溶接協会
 社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦繁夫 © 2010
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

JR大糸線 小滝付近

(株)ボイラ・クレーン安全協会

大森由介氏 撮影

大糸線は、松本～糸魚川間一〇五・四kmの路線です。一九八七
 年の国鉄民営化により、大糸線は南小谷駅を境界駅としてJR東
 日本とJR西日本の2社に分割されました。

松本～南小谷間七〇・一kmはJR東日本、南小谷～糸魚川間の
 三五・三kmはJR西日本の営業区間です。一九九五年七月の集中
 豪雨災害では、南小谷～小滝間が寸断され、およそ二年四ヶ月の
 復旧工事の後、営業が再開されました。

研修会のご案内

主催 東部労働福祉協会

日 時：平成22年4月6日(木) 午後1時30分～3時40分
 会 場：産学協同センター4階講堂 東京都江東区大島3-1-11
 (都営新宿線西大島駅下車A3出口徒歩1分)
 演 題：「改正労働基準法」(仮題)
 講 師：弁護士 小川 英郎 氏 (ウェール法律事務所)
 申 込 み：TEL 03-3685-5700 FAX 03-5609-1665

※参加は無料です。多数のご参加をお待ちしております。

協賛 株式会社 三浦事務所 <http://www.miura21.co.jp>
 一般社団法人 東京都第一溶接協会 <http://www.jwes-1st.jp>

<労働者の健康管理と事業主の義務と権限>

労働者の健康管理に付いて事業主がなすべき事項は、「労働安全衛生法」や「健康診断結果に基づき事業者が講ずべき措置に関する指針」(改正 平成18年3月31日)に規定、公示されています。指針には法的な強制力はありませんが、これにそった措置を講ずることにより、有事の際にはある程度の責任が回避できるものと思われます。

(1) 健康診断を行う根拠

事業主が労働者に健康診断を受けさせることの根拠は、「労働安全衛生法第66条第1項から第4項」までに規定されています。これによると、会社が法的に履行義務を負うのは、一次健康診断の実施とその診断結果の通知に留まります。二次検診の受診や、治療等を強制する義務までは負っていません。指針では、「状態に応じた診断区分を把握し、医師等の判定を受けること」とされています。

(2) 健康診断結果についての医師等からの意見聴取

事業主は、一次診断の結果(当該健康診断の項目に異常の所見があると診断された労働者に係るものに限る)について、就業させる上での配慮事項その他講ずべき措置の内容等を医師等から聞く必要があるとされています。そのような労働者の状態を把握しておきながら、就業上に何らかの配慮をしないまま労働者の身に何か起きた場合に、事業主が「安全配慮義務」違反として責任を問われるリスクは、これまでの判例で実証されています。

(3) 二次健康診断の受診勧奨

指針では、事業主は「一次健康診断」での医師の診断結果に基づき二次健康診断の対象となる労働者を把握し、二次健康診断の受診勧奨及び結果の提出をするよう働きかけることが適当である、とされています。しかし、指針はあくまでも努力義務でしかないため、二次検診の受診を強制する根拠にはならず、判断は労働者の裁量によることとなります。このため、事業主の再検査の受診命令について、裁判例は「労働者には自己の信任する医師を選択する事由がある」との見解を示し、事業主の受診命令および違反による懲戒処分を無効とした実績もあります。(電電公社帯広局事件・札幌高判昭

和58年8月25日)なお、事業主の責任が認められた場合には「安全配慮義務」違反として損害賠償の支払い命令が下されますが、事業主から精密検査を受けるように支持されていたにもかかわらず受診せずに罹災した場合の判例では賠償額が軽減されています。

(4) 就業上の措置

指針では、事業主は医師等の意見に基づき、あらかじめ当該労働者の意見を聴き、次のような就業区分に応じた措置を講ずるべきとされています。

就業区分		就業上の措置の内容
区分	内容	
通常勤務	通常の勤務でよいもの	
就業制限	勤務に制限を加える必要のあるもの	<ul style="list-style-type: none"> 労働時間の短縮・出張の制限 時間外労働の制限・労働負荷の制限・作業の転換・就業場所の変更 深夜業の回数の減少・昼間勤務への転換等
要休業	勤務を休む必要のあるもの	療養のため、休暇、退職等により一定期間勤務させない措置を講じる。

(5) その他の留意事項

健康診断結果の取扱い

事業主は、労働者が自らの健康状態を把握し、自主的に健康管理が行えるよう労働安全衛生法第66条の6の規定に基づき、健康診断を受けた労働者に結果を通知しなければならないことになっています。なお、健康診断の結果の保存場所については、事業主が必要ときに、必要な労働者の検診結果を速やかに利用できること、つまり可用性が確保されなければならない。ただし、速やかに利用できる体制が確保されている場合においては、必ずしも事業場内に記録を保存しておく必要はありません。

溶接甲子園をめざして

一関東甲信越高校生溶接コンクール

4月24日に開催

東部地区溶接協会連絡会(横田文雄委員長・東京都第一溶接協会会長)は2010年国際ウエルディングショー(東京ビックサイト)開催に合わせて、一関東甲信越高校生溶接コンクールを開催する。同連絡会所属の11溶接協会から手アーク溶接の部に、各都県協会から推薦された計22名の選手が参加する。

西高東低であった高校生大会もいよいよ一関東甲信越地区で開催されることで、更に全国的な盛り上がりを見せることは必至だ。

溶接競技会 参加者募集!

あなたも出場してみませんか

東京都第一溶接協会(横田文雄会長)では平成22年3月13日に第50回溶接技術競技会を開催し、手溶接と半自動溶接の総合優勝者を東京都代表として次回の全国溶接競技会に派遣する。溶接作業に従事し挑戦意欲のある出場希望者、自社の溶接技術水準を確認したい管理者・経営者の方は是非選手を派遣してください。

第56回全国溶接競技会は10月23・24日の両日、滋賀県・大津市のポリテクセンター滋賀で開催されます。

◇本大会の申込みと参加資料の請求は下記事務局まで。

一般社団法人 東京都第一溶接協会

〒136-0072 東京都江東区大島 3-1-11 産学協同センター内

電話 03-3685-5448 F A X 03-3682-4902

URL: <http://www.jwes-1st.jp>

性能検査ご案内

社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**

お問合せ・お申込みにつきましては下記 URL へ
(全国18事務所を掲載)
URL <http://www.bcsa.or.jp>



- ・お客様の要望に応じた性能検査の年間受検計画の作成と検査の実施
- ・早期検査、休日検査への柔軟な対応
- ・検査日程変更、検査希望日への弾力的な対応
- ・検査料金支払い方法の事

《地元に着した検査機関だからこそできるきめ細かなサービース》

登録性能検査機関

労働安全衛生法に基づく法定の性能検査を実施するため、厚生労働大臣の登録を受けて、適正な検査を実施しています。

- ・延べ196万基にのぼる検査実績から蓄積されたノウハウ
- ・今日の検査技術に対応し

●豊富な経験と科学的な目により、お客様の安全を守ります。



- ・すべての事務所で同一検査日に同時にボイラーとクレーンの両方の検査が可能
- ・同一検査日での多数の検査の場合は複数の検査員による対応
- ・受検時の稼働停止時間の短縮への配慮

●ボイラーとクレーンの両方の性能検査ができるのが国唯一の検査機関です。

前相談

技術や法令などの様々な相談への丁寧で迅速な対応



●労働安全専門機関として労働安全衛生法に基づく諸規制についての確かな助言・支援を行います。

- ・検査中の安全確保のため検査員が安全行動を率先
- ・公正な検査とその結果の丁寧な説明



た適正な検査

経験を踏まえた五感検査と検査機器による科学的検査

検査員

全国十八事務所に配置する約百三十名の法定資格を有する検査員がお伺いします。

検査員

この検査を実施できるのが厚生労働大臣の登録を受けた登録性能検査機関になります。

このため、有効期間が満了する前に、有効期間を更新するための性能検査を受ける必要があります。

労働安全衛生法に基づき検査証の交付を受けたボイラー、クレーン等の検査証には有効期間が記載されており、この有効期間が切れますとその機械等は使用することができなくなります。

性能検査

●労働災害防止関係団体の一員として、災害ゼロを願い活動しています。

●登録教習機関としてボイラーやクレーンなどの技能講習も行っていきます。

第41回 クレーン運転及び玉掛け技能競技全国大会

出場チーム募集中!!

後援：厚生労働省 協賛：日刊工業新聞社

1. 開催期日 平成22年4月16日(金)
2. 開催場所 (社)ボイラ・クレーン安全協会 福島事務所 〒963-0547 郡山市喜久田町卸 3-39
3. 申込締切日 22年3月12日(金)
4. 申込先 (社)ボイラ・クレーン安全協会 教育部
TEL 03-3685-2141 FAX 03-3685-2189
E-mail honbu.kyouikubu@bcsa.or.jp



(写真は第40回全国大会風景)

※ 上段は学科 下段は実技

講習予定表

(社) ボイラ・クレーン安全協会
URL: <http://www.bcsa.or.jp>

講習名	事務所	2月	3月	4月(一部未定)	講習名	事務所	2月	3月	4月(一部未定)
玉掛け技能講習	東京	15 16 21	9 10 21		フォークリフト運転技能講習	東京	4 5 7 13 14	2 7 13 14	
	千葉		3 4 7			千葉	9 10 14 20 21		
	埼玉	3 4 7	3 4 7	7 8 10		埼玉	10 13 20 21	2 6 13 14	
	神奈川		3 4 7			神奈川		18 21 27 28	
	茨城			8 9 11		茨城			
	栃木	24 25 26 27	9 10 11 12	6 7 8 9		栃木	2 2 19 3 4 5 6 7 11 20 21 28	2 19 3 4 5 20 21 22	2 13 3 4 10 14 15 16
	甲信	24 25 28				甲信			
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京					床上操作式クレーン運転技能講習	東京	
	千葉	24 25 28				千葉	17 18 21		
	埼玉					埼玉		14 15 17	
	神奈川		10 11 14			神奈川			
	茨城	4 5 7				茨城			
	栃木		25 26 28			栃木	15 16 17 18		20 21 22
	甲信					甲信		2 3 7	

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会 〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2階	TEL 03-3685-2141 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所 〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所 〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所 〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所 〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所 〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所 〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA 共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所 〒400-0064	甲府市下飯田1-4-6 ワンズコア2階	TEL 055-226-5890 FAX 055-227-1773

一、日時・会場
 学科Ⅱ三月九日(火)午前九時〜午後七時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター
 実技Ⅱ三月十日(水)午前九時〜午後三時、会場は学科講習会場と同じ。
 二、受講料 一三、〇〇〇円
 テキスト代 六〇〇円

ガス溶接技能講習
 一、日時・会場
 三月二十四日(木)
 産学協同センター
 被覆アーク溶接
 半自動アーク溶接

JIS溶接評価試験 受験準備講習
 一、日時・会場
 四月三日(土)
 日時・会場
 東京都第一溶接協会
 四月四日(日)
 東京都第一溶接協会
 四月十一日(日)
 東京都第一溶接協会

JIS溶接評価試験
 一、日時・会場
 学科Ⅱ三月十六日(火)午前九時〜午後五時、十七日(水)午前九時〜午後五時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター
 実技Ⅱ三月十八日(木)午前九時〜午後五時、会場は学科講習会場と同じ。
 二、受講料
 学科Ⅱ会員 九、〇〇〇円
 一般 一、〇〇〇円
 実技Ⅱ会員 一、〇〇〇円
 一般 一三、〇〇〇円



<申込先>
 一般社団法人
東京都第一溶接協会
 東京都江東区大島 3-1-11
 産学協同センター内
 TEL 03-3685-5448
 FAX 03-3682-4902

グラインダ特別教育
 一、日時・会場
 六月二十九日(火)午前九時〜午後五時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター
 二、受講料
 会員 七、〇〇〇円
 一般 九、〇〇〇円

アーケ溶接作業 従事者特別教育
 一、日時・会場
 学科Ⅱ三月十六日(火)午前九時〜午後五時、十七日(水)午前九時〜午後五時、江東区大島三ー一十一、産学協同センター
 実技Ⅱ三月十八日(木)午前九時〜午後五時、会場は学科講習会場と同じ。
 二、受講料
 学科Ⅱ会員 九、〇〇〇円
 一般 一、〇〇〇円
 実技Ⅱ会員 一、〇〇〇円
 一般 一三、〇〇〇円

二月(如月)
 1日
 ▽福井永平寺涅槃攝心(7日)
 3日
 ▽節分
 テクニカルショウヨコハマ2010(5日)
 Hパンフィコ横浜
 奈良春日大社万灯籠立春
 尾鷲まつり(15日)
 7日
 ▽北方領土の日
 ▽こと始め
 針供養
 10日
 ▽E.N.E.X.2010
 第34回地球環境とエネルギーの調和展(12日)
 日東京ヒックサイト
 11日
 ▽建国記念の日
 奈良橿原神宮例祭
 ▽聖パレンタインデー
 ▽全国緑化キャンペーン
 横手かまくら
 16日
 ▽全国狩猟禁止
 日蓮聖人誕生会
 17日
 ▽伊勢神宮祈年祭(23日)
 アレキニ週間(23日)
 ▽第14回おたの工業フェア(20日)
 大田区産業プラザ
 ▽皇太子誕生日
 ▽太田原太田山地蔵尊春大祭
 ▽京都北野天満宮梅花祭
 ▽福井勝山左義長祭
 28日
 ※行事・祭は変更になる場合がございます。事前に関係諸団体にご確認下さい。

28日
 25日
 24日
 23日
 18日
 17日
 16日
 15日
 14日
 11日

10日
 8日
 7日
 4日

3日
 1日

二月(如月)

